

地区だより

…………… 令和2年12月1日発行

ちゅうおう

<地区人口と世帯数>

男 19,321人 女 20,805人

計 40,126人

世帯数：21,069世帯

(11月1日現在)

2020

12月号

市からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所広聴広報課

〒960-8601 福島市五老内町3-1

☎525-3710 ㊟536-9828

中央東地区および中央西地区

『(仮称)新・地域の個性を生かしたまちづくり計画』(素案)への意見を募集します

～地区内パズリック・コメント～

市では支所(出張所)を単位とした18地区において、地域住民の活動指針である「地域の個性を生かしたまちづくり計画」(現行計画)を策定しております。

現行計画期間の最終年度を迎えることから、中央東地区および中央西地区において活躍している住民で構成される懇談会を開催し、現行計画を見直し、「地域ビジョン」「地域の個性」「地域課題」「重点的な取り組み」などについて検討し、新たに中央両地区「(仮称)新・地域の個性を生かしたまちづくり計画」(素案)を作成しました。

中央両地区の新計画(素案)に対し地区住民の皆さまからご意見をいただき、最終的な計画を策定してまいります。ご意見をお待ちしています。

◆意見募集期間：11月26日(木)～12月28日(月)

◆意見提出方法：地域協働課に書面などでの提出(市オンライン申請も活用いただけます。)

※地区にお住まいの方からのみ意見を募集します。

◆素案の閲覧：地域協働課窓口および市民情報室(市ホームページでも閲覧できます。)

■問/地域協働課 ☎525-3731

中央地区町会連合会視察研修を開催

中央地区町会連合会では、10月23日に視察研修を行い、双葉町にある東日本大震災・原子力災害伝承館と大熊町にある中間貯蔵工事情報センターを見学しました。

今年9月20日にオープンした東日本大震災・原子力災害伝承館では、災害当時の映像や被災した日常品の展示などを、中間貯蔵工事情報センターでは、県内の除染に伴い発生した除去土壌などについて、最終処分まで安全かつ集中的に貯蔵する中間貯蔵施設の工事の様子を見学しました。

■問/地域協働課 ☎525-3731



暖房器具の取り扱いに注意しましょう

これから本格的に寒い季節になり、暖房器具を使用することが多くなります。使用上の注意を怠ったり、使い方を間違えたりすることで火災に至る危険性を高めます。安全で快適な冬を過ごしましょう。

★事件事例

- ◎給油中、漏れた灯油に引火して火災
- ◎就寝中、一酸化炭素中毒で死亡
- ◎ヒーターの前に置いたスプレー缶が爆発 など

★事故防止のために

- ◆定期的に換気をし、新鮮な空気を取り込んでください。一酸化炭素は無味・無臭のため気が付きにくいので注意しましょう。
- ◆カセットボンベやスプレー缶などをストーブなど暖房器具の近くに置かないようにしましょう。暖められて破裂・爆発する危険があります。



三河台学習センターからのお知らせ

【編集】福島市三河台学習センター
〒960-8055 福島市野田町七丁目1番42号
☎533-8330 ㊟533-8331

参加者募集!

三河台・吉井田・西・吾妻学習センター
4館合同事業 1UPカレッジ
イスビスワーク
～椅子を使って骨盤体操～講座

ご自宅や職場で簡単に出来る、椅子を使った骨盤体操の講座を開催します!

体型や骨盤の歪みが気になる方など、ぜひ体験してみませんか?

男性の方のご参加もお待ちしております!

- 日 時：12月20日(日)
午前10時30分～11時30分
- 場 所：三河台学習センター 2階ホール
- 講 師：一級ビルビスワーカー
三瓶 奈央 先生
- 対 象：市内に在住・在勤の20歳代から30歳代の方
- 定 員：20名(先着順)
- 参加費：無料
- 持参物：飲料水、タオル
- 申込み：12月11日(金)までに下記の方法でお申し込みください。
①三河台学習センターへ電話で申し込み
②市ホームページの申し込みフォームより申し込み
- その他：当日は、動きやすい服装でご参加ください。

三河台学習センター主催事業 IT活用セミナー

参加者募集!

『スマートフォンの基本的な使い方講座』

今年度のIT活用セミナーでは、「スマートフォンの基本的な使い方講座」を開催します。

スマートフォンを上手く利用できていない、基本的な操作に自身が持てない方は、本講座を受講ください!

当日はご自身のスマートフォンを操作しながら、学んでいきます。

興味のある方は、ぜひご参加ください!!

- 日 時：令和3年1月27日(水)
13時30分から15時まで
- 場 所：三河台学習センター
- 講 師：KDDIプリシード(株) 福島オフィス
- 対 象：一般成人
- 定 員：10名(先着順)
- 参加費：無料
- 持参物：普段使用している、スマートフォン
- 申込み：令和3年1月7日(木)から1月13日(水)までに三河台学習センター窓口または、電話でお申し込みください。

福島市立三河台小学校2年生のみなさんが学習センターを見学に来ました♪

福島市立三河台小学校の2年生のみなさんが、自分たちの住む町の探検活動として、三河台学習センター施設の見学に来ました!



見学の様子

「令和3年三河台地区新春交歓会」中止のお知らせ

毎年1月末に開催しております「新春交歓会」ですが、過日開催されました実行委員会において、新型コロナウイルスの感染が懸念されることから、中止とする事が決定しました。大変残念ではありますがご理解のほどよろしくお願いたします。

三河台地区新春交歓会実行委員会
会長 小笠原 貞夫

12月の行事予定

◇どじんじま道場

12日(土) 冬のお楽しみ活動

◇ファミリー教室

6日(日) 親子制作「粘土細工」

◇寿大学

16日(水) 在宅での感染予防

◇女性セミナー

17日(木) 教養講座



三河台俳句会 秀句

紺野武二選

謙切の鎌を畳みて思案顔

鹿又カツ子

目がキュート

精霊ばったの細き顔

菊田 良子

真中へと足舐め寄する蜘蛛の狩

土田 雅子

明日帰る子の饒舌や夜のちちろ

近内登志子

①②③虫をじっくり見つめた作品です。「蜘蛛の狩」の句は、女郎蜘蛛が、獲物の足を口で引っ張って巣の中央へ運ぶのをしばらく見守ったの作品です。
④は、明日は東京へ戻る子を思う親心を、「夜のちちろ」の力で、味わい深い作品になりました。